

地域の農業を見て・知って・活かすDB

～農林業センサスを中心とした総合データベース～

分析事例作成方法



ここでは【分析事例4】法人経営体と農産物販売金額の増減を表した地図の作成方法をご紹介します。

使用するデータ一覧

表名（ファイル名称）	年次	利用項目（対象列）	掲載場所
組織形態別経営体数 (SA1009_20〇〇_2020_〇〇.xlsx)	2015 2020	法人化している_計（K列）	農林業センサス
農産物販売金額規模別経営体数 (SA1011_20〇〇_2020_〇〇.xlsx)	2015 2020	「計」～「5億円以上」（J列～AA列）	農林業センサス
〇〇県農業集落境界 (MA0001_2020_2020_〇〇.zip)	2020	農業集落境界	農業集落境界データ

データのダウンロード方法

データはEXCEL形式で都道府県別に掲載されています。ダウンロード後、データは任意のフォルダに保存してください。農業集落境界のzipファイルは展開して同じフォルダに保存してください。



ダウンロード（外部リンク）

データ名をクリックするとデータ一覧が表示されます。

使用する項目をクリック

1. 農林業経営体_調査客体
2. 農林業経営体_組織形態別経営体数
3. 農業経営体_組織形態別経営体数

例：経営耕地面積規模別経営体数

01.北海道（エクセル：871KB）	02.青森県（エクセル：259KB）	03.岩手県（エクセル：453KB）
04.宮城県（エクセル：357KB）	05.秋田県（エクセル：358KB）	06.山形県（エクセル：357KB）
07.福島県（エクセル：545KB）	08.茨城県（エクセル：516KB）	09.栃木県（エクセル：429KB）
10.群馬県（エクセル：226KB）	11.埼玉県（エクセル：579KB）	12.千葉県（エクセル：482KB）
13.東京都（エクセル：73KB）	14.神奈川県（エクセル：237KB）	15.新潟県（エクセル：659KB）
16.富山県（エクセル：309KB）	17.石川県（エクセル：261KB）	18.福井県（エクセル：239KB）
19.山梨県（エクセル：218KB）	20.長野県（エクセル：603KB）	21.岐阜県（エクセル：408KB）
22.静岡県（エクセル：470KB）	23.愛知県（エクセル：477KB）	24.三重県（エクセル：306KB）
25.滋賀県（エクセル：220KB）	26.京都府（エクセル：246KB）	27.大阪府（エクセル：211KB）
28.兵庫県（エクセル：208KB）	29.徳島県（エクセル：208KB）	30.香川県（エクセル：212KB）
31.愛媛県（エクセル：208KB）	32.高知県（エクセル：208KB）	33.福岡県（エクセル：591KB）
34.佐賀県（エクセル：208KB）	35.長崎県（エクセル：208KB）	36.熊本県（エクセル：208KB）
37.大分県（エクセル：208KB）	38.鹿児島県（エクセル：208KB）	39.沖縄県（エクセル：208KB）
40.北海道（エクセル：871KB）	41.青森県（エクセル：259KB）	42.岩手県（エクセル：453KB）
43.宮城県（エクセル：357KB）	44.秋田県（エクセル：358KB）	45.山形県（エクセル：357KB）
46.福島県（エクセル：545KB）	47.茨城県（エクセル：516KB）	48.栃木県（エクセル：429KB）
49.群馬県（エクセル：226KB）	50.埼玉県（エクセル：579KB）	51.千葉県（エクセル：482KB）
52.東京都（エクセル：73KB）	53.神奈川県（エクセル：237KB）	54.新潟県（エクセル：659KB）
55.富山県（エクセル：309KB）	56.石川県（エクセル：261KB）	57.福井県（エクセル：239KB）
58.山梨県（エクセル：218KB）	59.長野県（エクセル：603KB）	60.岐阜県（エクセル：408KB）
61.静岡県（エクセル：470KB）	62.愛知県（エクセル：477KB）	63.三重県（エクセル：306KB）
64.滋賀県（エクセル：220KB）	65.京都府（エクセル：246KB）	66.大阪府（エクセル：211KB）
67.兵庫県（エクセル：208KB）	68.徳島県（エクセル：208KB）	69.香川県（エクセル：212KB）
70.愛媛県（エクセル：208KB）	71.高知県（エクセル：208KB）	72.福岡県（エクセル：591KB）
73.佐賀県（エクセル：208KB）	74.長崎県（エクセル：208KB）	75.熊本県（エクセル：208KB）
76.大分県（エクセル：208KB）	77.鹿児島県（エクセル：208KB）	78.沖縄県（エクセル：208KB）

目的の県をクリック

地図に取り込むデータの作成

- 1 SA1009_2015_2020_〇〇.xlsx、SA1009_2020_2020_〇〇.xlsxをそれぞれ展開し、分析指標（法人経営体数の増減）を作成します。

2020年									
key	pref	city	kcity	rcom	pref_name	city_name	kcity_name	rcom_name	合計
00000000	000	00	000	000	000	000	000	000	3830
00000000	101	00	000	000	000	000	000	000	649
00000000	101	01	000	000	000	000	000	000	0
00000000	101	01	001	000	000	000	000	000	0
00000000	101	02	000	000	000	000	000	000	0
00000000	101	02	001	000	000	000	000	000	0

2015年									
key	pref	city	kcity	rcom	pref_name	city_name	kcity_name	rcom_name	合計
00000000	000	00	000	000	000	000	000	000	4789
00000000	101	00	000	000	000	000	000	000	423
00000000	101	01	000	000	000	000	000	000	0
00000000	101	01	001	000	000	000	000	000	0
00000000	101	02	000	000	000	000	000	000	0
00000000	101	02	001	000	000	000	000	000	0

分析指標を作成
(2020年法人経営体数計－2015年法人経営体数計)

2020法人化している_計	2015法人化している_計	2020-2015
649	423	226
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0

- 2 SA1011_2015_2020_〇〇.xlsx、SA1011_2020_2020_〇〇.xlsx、を展開し、それぞれの階層の中位数を経営体数に乘じます。（販売金額＝集落毎の経営体数×販売金額階層の中位数（万））

2015年	50万円未満	50～100万円	100～200	200～300	300～500	500～700	700～1000	1000～1500	1500～2000	2000～3000	3000～5000	5000万～1億円	1～2	3～5	5億円以上
	22412	7039	4769	2061	1781	868	817	564	243	191	160	98	58	11	16

例) 販売金額階層が「700～1000（万）」の場合、中位数は「850」となるから、
850（中位数）× 817（販売金額階層が700～1000万円の経営体数）＝694450 * 「5億円以上」の中位数は「50000」としました。
各階層の計算後、すべての階層を合計し、集落計を計算します。（赤枠）

25	75	150	250	400	600	850	1250	1750	2500	4000	7500	15000	40000	50000	2015販売金額計
560300	527925	715350	515250	712400	520800	694450	705000	425250	477500	640000	735000	870000	440000	800000	9339225

販売金額の階層を削除し、2020年の販売金額計をコピー＆ペーストし、差を計算します。

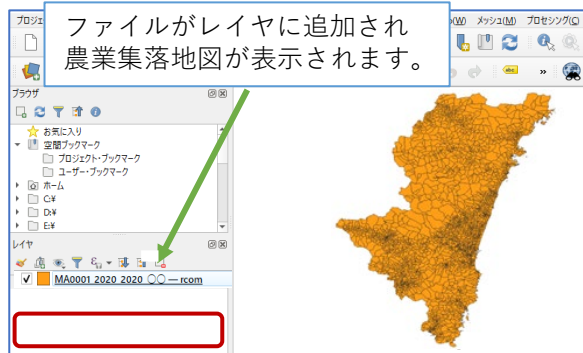
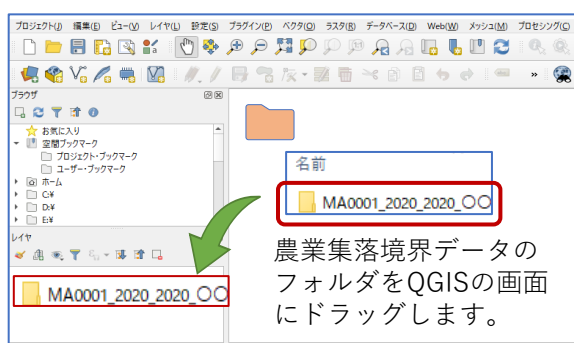
key	pref	city	kcity	rcom	pref_name	city_name	kcity_name	rcom_name	2020販売額計	2015販売額計	販売金額2020-2015
〇〇〇〇〇〇〇	〇〇	0	0	0	〇〇〇				9374125	9339225	34900

- 3 ②で作成したファイルの2015年、2020年販売金額計の列を削除し、④で作成した分析指標（法人経営体数の増減）をコピー＆ペーストします。ファイルは「データファイル.xlsx」（任意）で保存します。

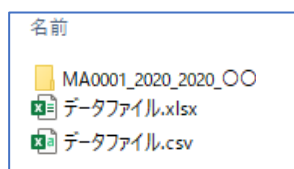
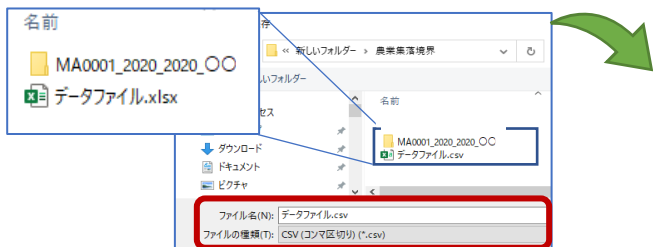
key	pref	city	kcity	rcom	pref_name	city_name	kcity_name	rcom_name	販売金額2020-2015	法人2020-2015
〇〇〇〇〇〇〇	〇〇	0	0	0	〇〇〇				34900	226
〇〇〇〇〇〇〇	〇〇	101	0	0	〇〇〇	〇〇〇			0	0

活かすDBのデータを使って作成した分析データを地図化

- 4 地図ソフト（QGIS）を起動し、農業集落境界データを読み込みます。
※④～⑧以降の工程の画像はイメージです。



- 5 データファイルをCSV形式に変換します。



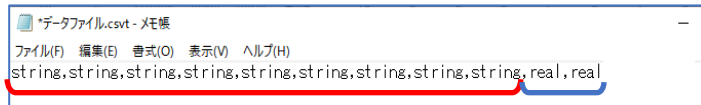
「データファイル.xlsx」を開き、名前を付けて保存からCSVファイルを作成します。（ファイルの種類は「CSV（カンマ区切り）」を選択します。）

- 6 CSVTファイルを作成します。

CSVが格納されているフォルダーに、CSVファイルと同じファイル名のテキストファイル（拡張子は.csvt）を作成します。

（詳しくはデータ利用の手引をご覧ください。）

作成するファイル データファイル.csvt



stringが9個

realが2個

データファイル.csv

文字列
string

基本指標部のため
文字列で使用

数値
real

統計データのため
数値で使用

key	pref	city	kcity	rcom	pref_name	city_name	kcity_name	rcom_name	①	②
〇〇〇〇〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇				50328	24
〇〇〇〇〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇			58	-
〇〇〇〇〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇		32	-
〇〇〇〇〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇		8	-

stringが9個

名前
MA0001_2020_2020_〇〇

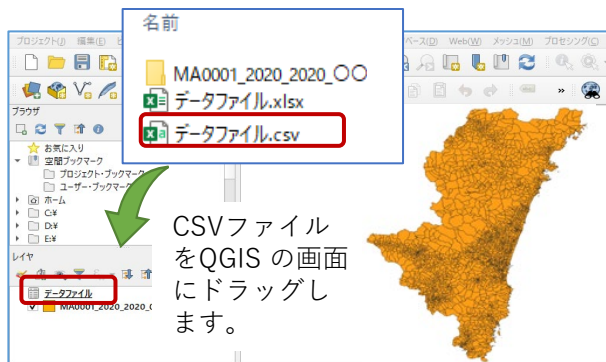
データファイル.csv

データファイル.csvt

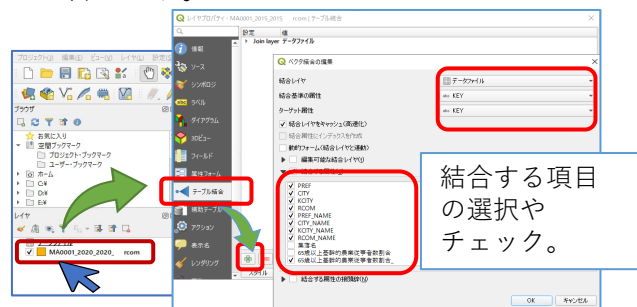
データファイル.xlsx

realが2個

7 データファイル（CSV形式）を読み込みます。



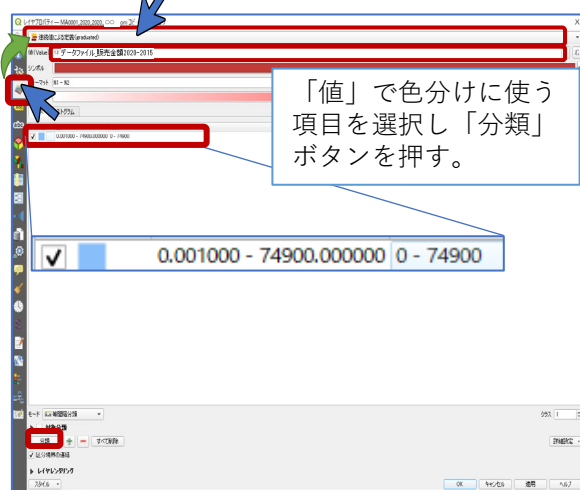
8 農業集落境界データとデータファイルを結合します。



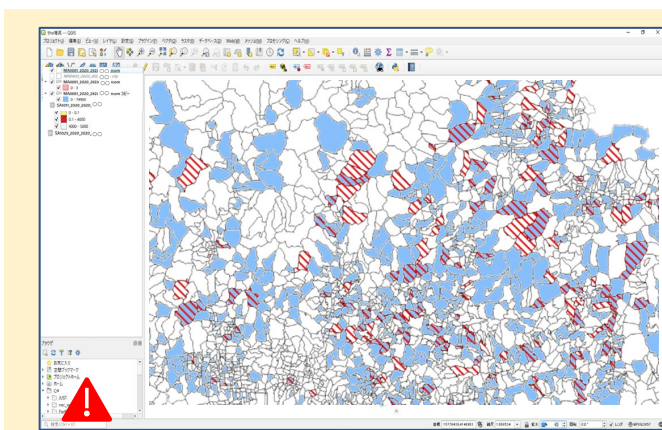
レイヤパネルの集落境界をダブルクリック、現れたレイヤプロパティの「テーブル結合」を選択し下部の「+」をクリックします。

9 地図の塗り分けをします。

シンボロジを選択して「連続値による定義」を選択します。



10 完成です。



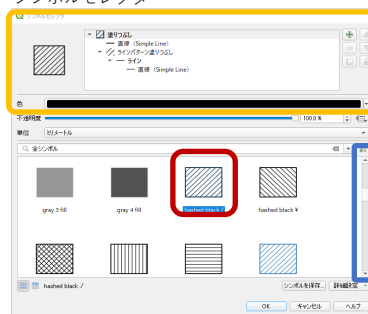
・本紙に書かれているQGISの操作は、大まかな手順を記載しています。詳しくは、「[活かすDBの利用方法](#)」に掲載の「データ利用の手引」をご参照ください。



（補足）網掛け地図を作成しよう

シンボル	値 (Value)	凡例
✓	1	1
✓	2	2
✓	3	3

シンボルセクタ



⑩の「カテゴリー値による定義」で階層分けを行った後、シンボルの列のアイコンをダブルクリックします。その後シンボルセクタというメニューが表示されるので、青枠部分のバーをドラッグし、赤枠の「hashed○○」（○○は色により変化）のアイコンを選択することで網掛けに変更できます。また黄色枠から、斜線や枠線の色や線の幅を変更することも出来ます。

お問い合わせ

農林水産省大臣官房統計部経営・構造統計課
センサス統計室 農林業センサス統計第2班
(直通：03-6744-2256)

センサス統計室では、「地域の農業を見て・知って・活かすDB」の利用に関する相談を受け付けています。お気軽にご相談下さい。

